



# 広報 かわにし

発行 川西町・町長 榎津正三 編集 企画室 広報係 小海正隆 定価 1部5円 印刷 白南風社

### 人口の動き

1月1日現在

男 5,177(+7)

女 5,250(-3)

計 10,427(+4)

世帯数 2,353(+2)

( )内は前月との比較



## 元旦マラソン大にぎわい

### 1月の休日救急医

(急患以外は受付しません)

1月12日	池田医院	TEL ② 2581
1月15日	山口医院	TEL ② 2174
1月19日	富田医院	TEL ② 3264
1月26日	庭野医院	TEL ② 2711

午前9時から午後5時までの時間を厳守してください

かねて計画の元旦マラソン大会は、新春にふさわしく快晴につつまれ、大盛況でした。

幼児から老人まで、参加者はおおよそ150名、沿道の人たちの声援の中で力走が展開され、快適な新年のスタートぶりが伺えました。

議会報告

総合開発 過疎対策などを制定

もりだくさんの四十九年最終議会

十二月定例会は、十二月十日から、二十一日の十六日間という、長い会期中で、重要案件の数が多きを審議しました。四十九年最後の議会となったこの定例会は、一月から数えて九回目(定例・臨時合す)のもので、四十八年度会計の決算や、

白井さん(寺尾)からの 幼稚園敷地寄付も議決

十日(第一日目) 審議件数は十件です。町総合開発計画基本構想(第二



(答弁の根津町長)

次)の制定(内容は別掲)や、過疎地域振興計画の策定という、町の将来計画二つがめだちます。過疎地域振興計画は、国の施策によって、過疎に悩む市町村の振興、対策をはかるもので、この計画の中で事業を実施する場合、起債が大きく認められるとともに、返済金の一部を交付税でみてくれるという利点があります。町では総合開発計画の中に、これらの事業を盛り込んでおり、内容的には両計画とも同じようなものと言えます。

この日の議会では、寺尾の白井源次さんから、幼稚園敷地(田・二、四三三平方メートル)の寄附申出があり、全員賛成なく寄附受入れを決定しました。そのほか、職員提案による「国民健康保険事務の財政強化に関する意見書」が議決され、たたちに関係行政庁へ送られています。条例改正一件(建設機械等の使用料の改正)のほか、一部事務組合関係の規約変更が三件、請願の町道木落、下平新田線改修に関するものは、委員長報告と採択と決定しました。

一般会計 十四億の巨額に 給与改正が中心

十七日(第二日目) 給与条例の改正及びそれらにもなる各会計の補正予算、川西町農協有線放送電話自動化助成に関する請願などが中心です。給与条例は、職員の給与、特別職の給与、教育長の給与、議員の報酬など四件の改正です。一方、補正予算は、一般会計は六つの特別会計、及び水道企業会計と、いわば町全部の会計が行っています。

そのうち一般会計の内容を見てみましょう。三度目の補正となった一般会計は、一億三千七百十八万の追加をし、総額は、十四億九百三十九万円の巨額となりました。歳入の主なもの、

- 公共用地取得及び造成、一千三十三万
- 総合センター用地舗装、消雪施設工事等、七百七十七万
- 上野保育園深井戸工事等、三百十八万
- 土地改良事業補助金、百三十万
- 養鰻池、乳用牛舎等事業補助、二千二百九十四万
- 県道改良工事負担金、七百九十九万
- 雪害対策、百九十八万
- 消防関係、五百九十九万
- 災害復旧、四百三十三万

48年度各会計の決算状況

(単位:円、△印不足額)

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
一般会計	1,091,879,126	1,066,806,159	25,072,967
国保(事業勘定)	156,726,807	140,924,825	15,801,982
国保(施設勘定)	39,205,054	38,299,408	905,646
仙田へき診会計	7,188,782	8,609,513	△1,420,731
歯科診療所会計	11,479,915	9,640,369	1,839,546
農業共済会計	42,428,127	23,093,242	19,334,885
簡易水道会計	51,171,804	55,585,911	△4,414,107
計	1,400,079,615	1,342,959,427	57,120,188

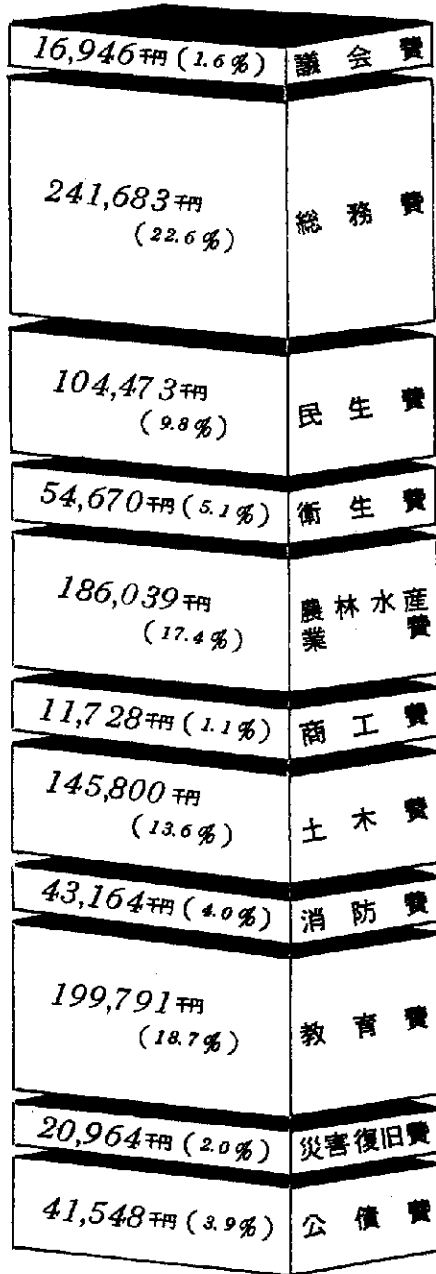
最終日 六氏が一般質問

二十五日(第四日目) 最終日は、町政に対する一般質問を行いました。質問者は六人、その要旨は次のとおりです。質問者は六人、その要旨は次のとおりです。

③広域行政の拡大は、町の自主性がうすれることも心配される。まかせっきりにならないよう、町の情勢と遊離しないよう、十分注意してゆきたい。 羽鳥欣一氏 出かせき者対策を町長 出かせき収入が町にしめる影響は大きく、安心して出られるような対策が必要である。 国庫の補助制度のもとに、出かせき者の営業改善や、農業の先進地視察などを行っているが、さらに、有利な制度はほとんど取り入れ、楽しい出かせきに進めたい。 登坂茂氏 今後の西部地区の土地改良事業について 町長 過疎もおちつき、開発の時期到来と思われ。お話しのように、五十一年度あたりから実施できれば幸いであるが、そのためには、まず、全体的な構想が必要である。個人の出費も大きくなるので、全体構想とともに、地区民が一丸となって進める体制をつくる。 戸田哲次氏 入札の方法について 町長 入札方法は、指名競争のやり方が、いちばん実状にあっていると書いている。建物などは、部門ごとに入札されてはどうかとのことであるが、一括請負の方が仕事合理的に進められている。 大きなもの、特殊なものについては、分括することも、今後の方法として考えたい。 滋野一郎氏 町の青年会育成を町長 現在町に四つの青年会があるが、全体に組織活動がうすれ、さびしいことである。青年の連合組織ができるとするならば、町費(次頁下欄へ)

# 10億円の決算から

## 48年度一般会計

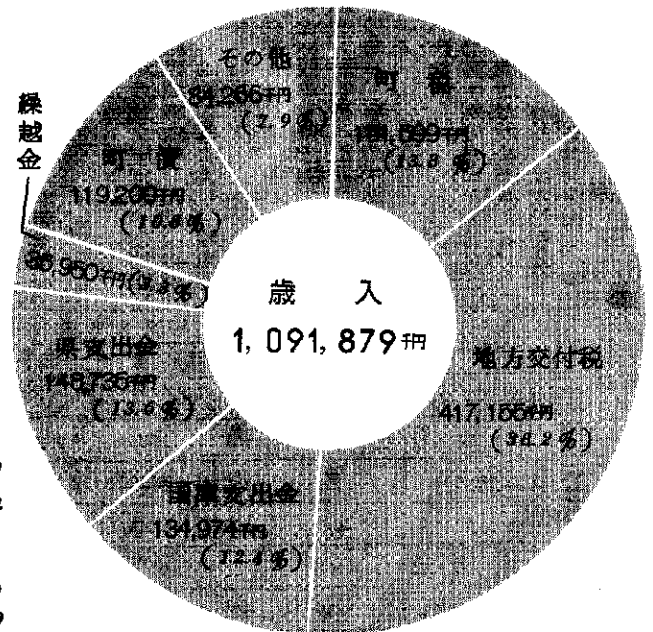


### (主な事業・単位別)

高倉松葉平給水工事	5,000
総合センター建設	64,000
広域事務負担金	5,846
衛生施設組合負担金	5,282
.....など	
老人医療費扶助	18,769
児童手当	8,931
.....など	
簡易水道会計へ	10,483
.....など	
土地基盤整備補助	10,000
2次構補助	107,707
林道開削	7,290
.....など	
産業育成資金貸付	4,000
.....など	
町道改良舗装	67,454
同用地・物件補償	11,480
ロータリー除雪車購入	9,670
.....など	
広域消防負担金	43,164
.....など	
仙田小建設	83,700
橋小グランド工事	8,000
川中グランド工事	6,351
.....など	
農林水産施設災	7,215
公共土木施設災	9,810
.....など	
元金	24,256
利子	17,292

### 48年度の一般会計は

歳入 = 10億9,187万9,126円  
 歳出 = 10億6,680万6,159円  
 差引 = 2,507万2,967円  
 となりました。  
 その概要は次のとおりです。



### 町民1人当たり

歳出決算額 .....10万2,169円  
 町税負担額 .....1万4,546円  
 国庫への依存財源 .....6万8,609円  
 町債(借金) .....1万1,438円

の助成もやぶさかでない。青年学級活動や、OBの方からの指導助言をいたたくなどとして、振興策について考えたい。

田中三郎氏 ①交通事故撲滅対策の新しい着想の有無 ②自動車の保管場所の法律施行にともなう道路管理の方針 ③町の遊園地造成について ④駐車場造成急務の問題 ⑤交通安全教育の徹底と、交通三悪追放の町独自の教育方針 ⑥行政事務合理化の問題点と改革の構想 ⑦行政事務分業と、職員定数の適否、類似他町村との比較 ⑧庁内行政機構の改革の是非について

町長 交通事故の關係は、当面死亡事故ゼロを継続することが、最大の目標である。運転者、歩行者のモラルの向上を指導したい。

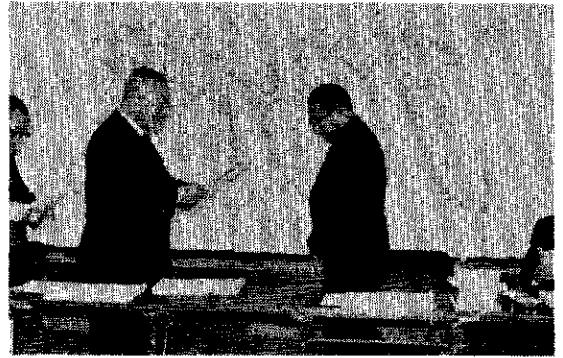
①千手地内県道の全面駐車禁止や事故多発地点の現状調査、安全施設の設置に努めたい。②この法律の目的は、道路使用の適正化、円滑化である。今後の道路の改修にあたっては、車を対象とした構造への移行が大切だと考えている。

③当面は遊園地造成は考えていない。④駐車場の必要性は認めており、総合開発の中でも計画している。適地の確保等皆さんからもご協力願いたい。⑤交通安全教育は指導員、協議会等を中心に、幼児から老人まで各種の機会をとらえて、指導して行きたい。⑥⑦⑧後進性脱却のためには、他より積極的な事業の導入が必要である。仕事が多くなれば、人員増もまた当然なことと考える。当分は、現在の機構によって、最大限の能力が発揮できるよう、努めたい。

総合開発

緑の町、豊かな町を 第一次から継承

(完成した第2次5か年計画、概要)



△答申する小林会長▽

緑に囲まれた豊かな町づくりをキャッチフレーズに、町の総合開発第二次5か年計画ができました。...

町民の総力の中で

明るい楽しい町づくりを!!

最近の経済発展に伴い、都市、農村を問わず生活水準の向上は著しい。...

一、基礎的條件の整備

(一) 交通体系の整備

町の道路網の整備は、生活の根幹をなすものとして、早急に整備が必要である。

(二) 交通安全

安全施設の整備充実とともに、運転者、歩行者への正しい交通マナーの普及、事故の未然防止に努める。

(三) 雪の克服

主要道路の完全無雪化、住居連たん地域の消雪施設の充実、除雪機械の計画的配置により、除雪力の強化をねらう。

(四) 消防防災

広域消防体制の充実とあわせ、各地区の消防施設を増強する。特に、地すべり、なだれ防止、治山治水などの事業を実施し、情

(労働時間と収量の目標)

Table with 6 columns: 作目, 10a当労働時間(10a当), 10a当収量. Rows include 水稲, たばこ, 加工用トマト, 白ウリ, 豚, 繁殖豚.

報連絡網の確立を行う。また、救急業務も一層強化する。...

二、産業の振興

(一) 農林水産業

第一次産業を中心とし、稲作、畑作、畜産等を総合的に合理化、企業的方向に進めるとともに、林業、水産業の充実を目指す。

(単位:千円)

Large table showing financial details for various projects, including columns for project name, budget, and funding sources.

実施計画(三年間に行う事業)の総事業費は、五十九億五千万円です。そのうち、基礎的條件整備は左表のとおりです。

山菜などの生産に向ける。畑作は、当面たばこ、加工用トマト、などの安定多収をはかる。...

# 川西分校三学級募集に!!

## 独立校へ着実な前進

十高、川西分校が、この四月から三学級増となり、すでに満足している一学級四十五名とあわせ、四学級百八十名の規模となります。高校勝致の運動は、皆さんもご存知のとおり、近隣市町村と手をたすきえ、誘致期成同盟会をつくらせて、活発な働きかけを行ってきています。そのかいあって、昨年は、分校の開校をみました。これを機に、さらに独立高校の実現を要望してきました。

独立校への道は、当然のこととして、学級数をふやし、規模を大きくする過程をふまなければならぬわけで、町では、今回の三学級増が、独立校への可能性を一層大きなものにしたと喜んでいきます。

50年度郡市内の進学希望者	1,218名
募集定員(全日)	1,020名
津南高校 5学級	225名
十日町実業 6学級	255名
十日町高校 9学級	405名
川西分校 3学級	135名

## 分校後援会に

### 六十七万円集まりました

皆さんから協力いただいた「川西分校後援会設立資金」が、昨年十一月末で、六十七万五千七百円の多額にのびりました。

人数においても、二千二百三十六人の方々から、好意をお寄せいただきました。

現在、川西分校には、全日制(出身中学十校)及び定時制の生徒が熱心に勉学に取り組んでいます。皆さんの意志に対して、地域教育の振興をはかるとともに、独

## 年金手帳が

### かわります

国民年金法の一部改正により、船員保険、厚生年金、国民年金の年金手帳が一本化されました。次のような方は、手帳が新しい

## ご協力ありがとうございました。 目標達成の赤い羽根・歳末たすけあい

皆さんのあたたかいご協力によって、赤い羽根共同募金と、歳末たすけあい募金が、所期の目的に達成いたしました。

- 〇戸別募金 二五三、四六五円
  - 〇学校募金 四一、三二一円
  - 〇その他 八八、一七九円
  - 合計 二六六、四一三円
  - この中には、田中町の南雲喜平治さんからの一万円、町青年会(太田長栄会長)から八千五百五十円、のほか五百円以上の大口の人が十六名ありました。配分内訳は
  - 〇生活保護世帯 四六件 三九四、〇〇〇円
  - 〇母子世帯 二一件 二一〇、〇〇〇円
  - 〇身体障害児者 三二件 三三〇、〇〇〇円
  - 〇ねたきり老人 三一件 三二、〇〇〇円
  - 〇単身老人 一四件 一四〇、〇〇〇円
  - 〇養護老人ホーム入所者 一四件 一四〇、〇〇〇円
  - 〇特別養護老人ホーム入所者 三件 三〇、〇〇〇円
  - 〇児童福祉施設入所者 一一件 一一〇、〇〇〇円
  - 〇重度心身障害児者 八件 八〇、〇〇〇円
  - 〇施設慰問金 八件 一七〇、〇〇〇円
  - 〇入院患者 七十七件 七七〇、〇〇〇円
  - 〇その他施設入所者 二件 二〇〇、〇〇〇円
- (不足分は、社協から支払い)
- 太田さん**  
身障者相談員に
- 町には、身体障害者手帳を持つておられる方が百九十八名あります。そのほかにも身体に障害のある方は、多数おられると思われますが、昨年十月から、中央町の太田義雄さんが、知事の委託により身障者の相談員となられました。気軽に相談ください。
- 電話は、千手局二十二番です。

## 民俗資料館へ

行ってみませんか  
民俗資料館を、上野から田戸に移したことは、昨年十一月号で報告のとおり、暮れもおし追った先月二十三日、久しぶりの



快晴につられて、田戸の資料館を訪れてみた。民俗資料の収集を皆さんに呼びかけたのは、四十四年七月のこと、以来大勢の方々から協力して、今ではおよそ六百三十点(土器石器類を除く)くらゐがとろせましと並べられている。現在でも奇贈してくださる方もあり、館を守る押木さんは、陳列に大忙しのありさま。中には、どういふものに使ったのか、使途のわからないような品物もあるとか。押木さんは、よその資料館を視察しながら、陳列方法を研究したとかで、階上、階下ともみごとに並べられていた。

およそ六百三十点の資料は、書籍類が五十、軸物十六、衣類二十四点、あといわゆる民具と称される

## 町内さんぽ

また、ここを訪れる人も多く、十一月中には六十名もあつたという。そのうち町外が二十四名、県外が五名であり、特に遠来の人たちは、そのみちの通が多く、だれもが資料の多いこと、町の熱い入れようにおどろいておられるという。

皆さんも是非お出掛けを!!

# 50年度 保育園児を募集！ 継続入園も必ず申請を

五十年度の保育所の入所受けを、次により行いますので、希望される方は申し込みしてください。

### ※募集内容

#### 一、千手保育園

募集人数 七十名(三歳未満児八名、三歳以上児六十二名)  
今月二十日(月)から、二十五日(土)の間、役場社会課で受付。

#### 二、上野保育園

募集人数 九十名(三歳未満児十八名、三歳以上児七十二名)  
(今月二十八日(火)上野保育園で受付。

#### 三、橋保保育園

募集人数 八十名(三歳未満児十二名、三歳以上児六十八名)  
今月二十九日(水)橋保保育園で受付。

### 卓球協会、ジュニアクラブを開設

町の卓球協会では、ジュニアクラブを開設、次により希望者を募集しています。

対象・小学五、六年及び中学、高校生

内容・練習、上野大会への参加、講習会など

その他、月百円程度の会費を徴収、希望者は、今月二十日まで、中屋敷・小丸新聞店内、渡辺一治郎まで(電話・一二七番)

四、南原保育園  
募集人数 五十名(三歳未満児十名、三歳以上児四十名)  
今月三十日(木)南原保育園で受付。

○受付時間は、いずれも午前九時から、午後四時まで。  
○申請用紙は、受付の十日くらい前から、役場及び園に用意しておきますので、受付当日は、記入しておいでください。  
※申請に必要な書類

### 二月一日の農業センサスにご協力を

二月一日に、全国いっせいに農業センサスが行われます。

この調査は、「農業の国勢調査」とも言われ、全ての農家を対象に、五年ごとに行うものです。

調査結果は、村づくりの基礎となることはもちろん、県や国が行う農業の施策の基礎資料となるもので、他の目的に使うことは絶対ありません。

調査員の方が、皆さんの自宅へおしやまし、いろいろ質問いたしますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ありのままの姿をお答えくださるようお願いいたします。

○父母及び祖父父母が勤め人の場合は、四十九年給与所得源泉徴収票  
○父母及び祖父父母の勤務先発行の勤務証明書  
○保護者が病気で申請の際は、医師の診断書  
○保護者が内職のため申請される人は、事業主の内職証明書  
○申請には、必ず印かんをお持ちください。

### ※注意事項

○障害児などで、団体生活ができない児童は、申請できません。  
○在園中であっても、引続いて入園を希望される場合も申請してください。○家庭状況をおたずねしますので、必ず保護者がおいでくださるようお願いいたします。

### 新しい嘱託員

①

- 〔千手地区〕  
○山野田・北村日出太 ○発電所通り・蔵品清 ○永久公舎・高橋福二 ○栄町・押木京子 ○四郎兼・平野角太郎 ○上町・平野義一 ○中央町・小野塚一 ○田中・酒井三治 ○神社町・高橋茂
- 学校町・長谷川正巳 ○中屋敷・清水信一 ○寺尾・高橋清

### 子供の出生届を忘れずに

子供が生まれたら、十四日以内に必ず届出をしましょう。出生届をしないと、いつまでも戸籍に記載されません。戸籍に記載されていないと、学校へ入学するとき、就職する

### 戸籍のはなし ③

### 戸籍の窓から

たかさごーご円満に

- 新郎 川崎 秀雄 栄町
- 新婦 若井 厚子 十日町から
- 新郎 大久保義信 野口
- 新婦 上田 悦子 新福から

とき、その他自分の身分関係や国籍(日本人か外国人か)の証明などが必要となるとき、大変めんどうなことになります。

出生届をするには、役場に出る紙がありますから、その用紙に医師か、助産婦の証明をもらい必要事項を記入のうえ、届出てください。

### 民俗資料

【十二月分】

△寄贈者(敬称略) 丸木屋(押木正登・田戸)  
△おもな入手品、丸形下げ行燈、布張りの膳、盃三個、べつ甲の櫛かんざし、紫檀(たばこぼん)、麻上下(かみしも)、ななこ(羽織)、とするのかご(生花用)、三角定規、麻着。

- 新郎 星名 渡 伊友
- 新婦 加賀屋直美 福島から
- 新郎 金子 千弘 岩瀬
- 新婦 金子あつ子 岩瀬から
- 新郎 山口 良一 田
- 新婦 山口 信江 仁田から

うぶ声ーおすこやかに

- 太田 朝子 光之 二女 高原田
- 福崎 照秀 光政 長男 寺尾
- 澤口 友紀 茂利 長女 上野
- 小幡 祐介 信行 三男 仁田
- 磯巻 寛子 秀男 長女 仁田
- 高橋 太樹 清 二男 田中
- 黒崎 美雪 利一 長女 伊友
- 登坂 伸吾 功 長男 赤谷
- 井川 貴光 勝幸 長男 新町新田

### 昇天ーごめい福を祈る

- 滋野 ヨシ 野口 六四
- 小川 善吉 越ヶ沢 六七
- 丸山 ハツ 下原 七四
- 登坂 定吉 赤谷 七四
- 川崎與太郎 室島 七八
- 登坂政太郎 岩瀬 八〇
- 増田 リヨ 神社町 九〇

### 納税メモ

木材引取税について  
木材引取税は、素材の最初の引取者に課税されるものです。したがって、素材を売買した場合、その引取者に課税されるほか、自家用として立木の伐採をしたときは、所有者を引取者とみなして課税されます。  
税率は、山もと価格の百分の二です。  
税務課では、関係があると思われる方々に照会中ですが、申告についてご協力をお願いします。



かわにし 俳壇  
太田白蘭風還

川口市にて 駒山  
古里に戻りし男房を開く  
山茶花や音無き雨に暮れそめて  
釣舟の岸の薄氷割りて出づ  
大倉 金子洋石  
追羽子や重き文金高島田  
ほのぼのと富士から明けて國の春  
初富士に希望の春を仰ぎけり

松風園 南雲文筆  
背戸に来てみそさきい鳴く雪近し  
風のなにお交りて雪となるらしき  
霜柱たきて百姓土に生く  
中仙田 仙蒼子  
初雪に熟柿重たく落ちにける  
小白倉 片桐玉章  
初夢を秘して語らぬ乙女かな